



新しい企業要求と基準

クロダイインターナショナルコンサルティング

黒田 毅

ゼロエミッション、企業の社会責任、次世代基準における技術と製品、サービス、企業の先端生産環境とシステム、社員給与の先進国との同等基準、社員の能力要求への世界基準の要求、企業の資本基盤、これらはグローバル化における企業の統一要求であり、グローバル化する市場において不可避の選択である。

これらは世界の先端企業との同等な自己基準と企業転換が唯一新しい未来という現実への参加を可能とできるのである。

これらは世界の先端研究との連携を国内に限定せず要求され、世界におけるトップ基準を受け入れその企業構築を必要とされるのである。

これらは企業が競争と勝利という現実において新しい未来を模索することへの正しい選択なのである。

これらは既存企業環境と基準は完全に通用しないことを明確に理解し、新しい企業基準が世界基準として存在することに対して共有の基準における企業構築を要求されるのである。

これらはグローバル企業が、世界と同等の自己基準においてこれら新しい現実への参加を許容されることであり、既存環境は過去の遺産以外何者でもないのである。

これらは全く異なる企業環境と基準が存在することを明確に認識しなくてはならない。これらは革命的变化が存在し、新しい現実がすでに存在するのである。

これらは競争原理が新しい現実を生んだと考えるべきである。これらはMBAシステムとともに、企業とビジネスという現実が新しいステージへ歩み出したことなのである。

これら先端と大手企業は、遥かに優れた自己システムを有し、コアコンピタンスと利益性は、その絶対的な健全性を求めているのである。

これらは現実と未来を有するのである。これら変化への対応は企業の必題であり、唯一生き残りを与えるものであると考える。